

東百合丘町会

会長 松澤 久

昭和57年7月に、多摩区から麻生区が分区分した際、長沼自治会から分離する形で生まれた町会です。当時を知る松澤 進氏(現副会長)の話では、当時の世帯数は、今の約半分で、第1回盆踊り開催の時は、厚生部の主導で行われ、長沼小学校校庭を借りたりやぐらの手配をしたり、一から企画し大変苦労したそうです。現在は630世帯、盆踊りも恒例行事のひとつとして盛大に行われるようになり、当町会は12組に区分され、50の班で編成され



画されます。「安心安全な町」、「自助共助できる町」、「健全な町会運営」を目指し、年々盛況となる盆踊りやみかん狩り、日帰り親睦旅行などの行事で会員の親睦を深め、年2回町会だよりを発行して活動を知らせています。毎月1回の理事会で、イベントの段取りや会員から寄せられた意見について検討し対応しています。月2回の防犯パトロールは、犯罪

ています。各組に理事1名がおり、班長を通して回覧や新聞配布などの連絡を円滑に行っています。役員は、会長1名、副会長2名、会計1名、会計監査2名。その他に総務部、防犯防火部、自主防災組織部、広報部、女性部をおき、関連した事業は各部が中心となって企

片平地域は、柿生地域のほぼ中央に位置し、地形的には片平川に沿って江戸時代から昭和20年頃まで、上・中・下3地区の75戸前後

あさおの町会・自治会

Vol.10

片平町内会

会長 土方 亨

その後、昭和2年に小田急線が開通して柿生駅が設けられ、昭和5年には上麻生連光寺線の道路が開通しました。さらに昭和40年になつてから町内会会則が整備され、6地区、約600世帯で片平町内会が正式に結成されております。

昭和49年に至つて小田急多摩線の線路が開通し、急激な宅地開発が進み、現在会員が2500世帯になっています。

片平町内会の組織としては、執行機関と住民代表者の2組織に分かれ運営しており、15地区、総計で226の組で構成されています。

また片平町内会は地域が広いため自主防災組織が片平小学校、柿生小学校、白鳥中学校と3つの学校区に分けられ、学校区ごとの組織を整備しています。

町内会の具体的な活動は、まず防犯活動として、平成17年4月1日、神奈川県

の多い夕暮れ時に合わせて行い、犯罪の抑制に努めて3年になります。防犯灯の電球切れは、随時FAXで連絡をとり素早く対応しています。今年初めてLED電球を採用し耐久性や明るさから、徐々に増やしていくことを決めました。また、すこやか活動や小学校の昔遊びの授業に参加・協力し、町会の枠を超えて、広く交流しています。

今後の活動は、大規模災害時に援護を必要とする方が町会でも増えてきておりますので、個人情報保護の壁

に阻まれ難いとは思いますが、民生委員と協力して、早急に形にしていこうとが大切と考えています。また、平瀬川の水源地のひとつが当町会に在りますが、残念ながら川で楽しむ状態ではありませんので、単なる水路としてはなく散策できる川に整備していただけるよう行政に対してお願いする活動もしていきたいと考えております。

町会では、警察署及び消防署と連携を図りながら、区内の身近な犯罪・災害・火災等の情報をメールで配信するシステムを開始しました。地域情報を共有し、パトロール重点箇所の選定や声かけ運動の実施等地域の安全に役立てていただける方であれば、どなたでも登録できます。ぜひ、この機会に登録し、「自分たちのまちは自分たちで守る」ことを心がけてみませんか。

簡単登録方法

1. 次のメールアドレスに携帯電話またはパソコンから空メールを送信してください。

2. 登録用のホームページアドレス(URL)を記載したメールが返信されます。アクセスすると、登録画面に進みますので、ログインIDは「(小文字)、パスワードは「1(半角)」を入力してください。

3. その後は、登録画面に従い登録してください。

※ 情報配信料は無料ですが、通信費(パケット料金)は登録者の負担となります。

※ 迷惑メール対策を設定している場合、当システムに登録できない場合があります。詳しくは、各携帯電話会社等に問い合わせください。

※ 詳細は、麻生区ホームページの「新着情報」を御参照ください。

麻生区役所地域振興課 065-5372



の市内統一美化活動のほか、春に1回、計年2回大規模に行っており、さらに防犯活動にあわせて清掃活動を行っています。

町内会の主な行事としては「片平地区納涼盆踊り大会」、「敬老会」、「新年のつどい」、「協賛会員との交流会」、「消防・警察とのつどい」、「どんどん焼き」、「ミックスペーパー収集のモテル地区への参画」、「囲碁大会」、「ヨガ体操」などを行っています。

結びとなりますが、現在当町内会では、拠点となる片平会館を新築中であり、平成23年3月に新会館が

完成する予定です。規模としては、木造2階建てで建築面積148平方メートル、延床面積290平方メートル、大ホール(100名収容)大会議室(50名収容)、小会議室、受付などがあります。弱者に優しい施設として、バリアフリースロープ、障害者トイレなども設置しています。また、将来の展望として、新片平会館を片平地域の活性化対策の拠点として新旧住民のコミュニケーションの場として活用していきたいと考えております。

福祉活動としては、民生・児童委員、社会福祉

福 祉 活 動 と し て は 、 民 生 ・ 児 童 委 員 、 社 会 福 祉

福 祉 活 動 と し て は 、 民 生 ・ 児 童 委 員 、 社 会 福 祉